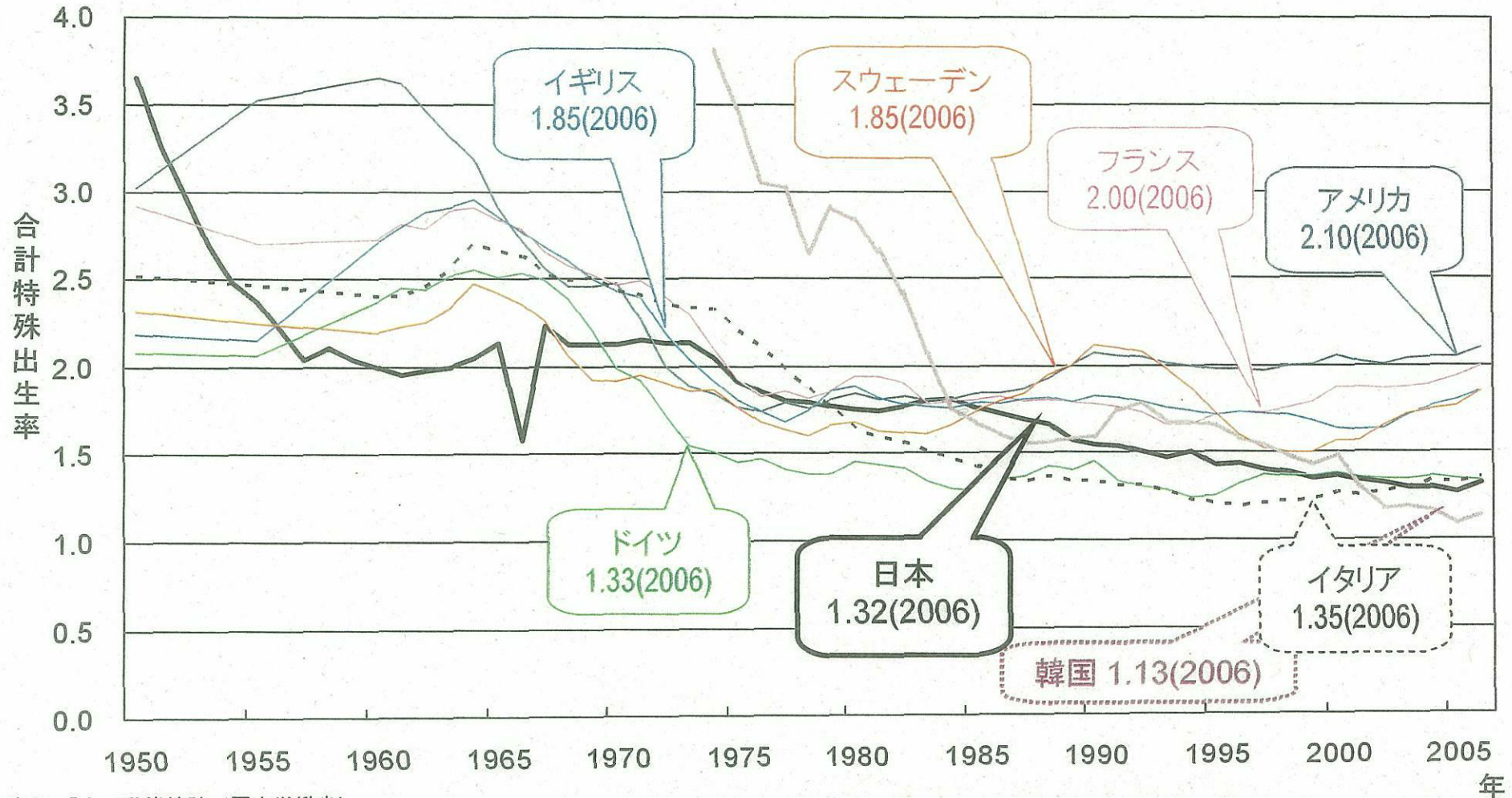


## (6) 諸外国の合計特殊出生率の推移

○先進諸国の合計特殊出生率は一様に低下傾向にあった。しかし、1990年代以降、一定規模の財政投入や多様な家族政策を展開することによって、いくつかの国では合計特殊出生率が回復している。



資料: 「人口動態統計」(厚生労働省)  
「人口統計資料集2007」(国立社会保障・人口問題研究所) 等

(注) 日本の人口置換水準(合計特殊出生率がこの水準以下になると人口が減少することになる水準)は概ね2.1だが年によって変動がある。